

研修企画書（90 分） ― 会派・議会向け

裏取りまで含めた、一般質問づくりでの生成 AI 活用

株式会社LAVAS 2026-10-06

目次

[題名の案](#)

[対象](#)

[ねらい](#)

[時間割（90分）](#)

[参加者が持ち帰るもの](#)

[必要な準備（主催者側）](#)

[当方で用意する書面（政務活動費の研修費として処理される場合）](#)

[やらないこと](#)

[費用](#)

[講師](#)

[主催・お問い合わせ](#)

[出典](#)

題名の案

- 案 A: 「裏取りまでが質問づくり ― 一般質問の下調べに生成 AI を使う 90 分」
- 案 B: 「AI の答えをそのまま読まない ― 会議録・予算書で確かめる一般質問の準備」

対象

会派（所属議員と政務活動の補助者）／議会事務局（調査・議事の担当職員）／議員個人。1 回 5～20 名程度を想定。生成 AI を使ったことがない方も参加できます。

ねらい

生成 AI で下調べの時間を短くしつつ、数字と事例を一次情報で確かめてから質問に使う手順を、自分の議会の会議録検索を使って 1 回通して体験する。背景として、生成 AI の回答を確かめずに一般質問で用い、発言を取り消した例が東海圏で報じられています（2026 年 3 月、[共同通信配信](#)）。

時間割（90 分）

時間	内容
0～10 分	生成 AI が得意なこと・誤ること。発言取り消しの報道事例から、どこで確かめれば防げたかを見る
10～25 分	下調べの型: 論点の要約 → 自分の市の現状 → 過去の答弁 → 他自治体 → 国・県の制度 → 問いの形
25～50 分	演習 1: 公開の会議録検索で過去の答弁を探し、AI に要約させ、原文の発言番号と突き合わせる
50～70 分	演習 2: AI が出した数字を 1 つ選び、市の公式ページ・予算書 PDF で確かめる。「確かめた／確かめられなかった」を記録する
70～82 分	入力してはいけない情報（個人情報・未公表の情報・相談者の話）と、各議会・自治体の利用ルールの確認の仕方
82～90 分	質疑、持ち帰り資料の説明

参加者が持ち帰るもの

- 下調べの見本 1 本（岐阜県内の市・公開情報だけで作成。出典 URL と時点つき）
- 裏取りの記録の様式（確かめた数字・一次情報・確かめられなかったもの）
- 下調べに使う指示文の例と、質問前の確認項目の一覧

必要な準備（主催者側）

- 参加者各自の PC（タブレットでも可）とインターネット接続
- 自分の議会の公開の会議録検索が開けること（事前に URL を確認）
- 投影できる画面。生成 AI の利用環境は、議会・会派の決まりに合わせて事前にご相談します

当方で用意する書面（政務活動費の研修費として処理される場合）

- 見積書
- 領収書
- 実施記録（日時・場所・内容・出席者数）

政務活動費を充てられるかどうかは、各議会の条例・運用の手引きによります。会派または議会事務局でご確認ください。

やらないこと

- 選挙運動に関する支援はこの研修の範囲外です（選挙の文書・SNS・演説原稿の作成などは扱いません）
- 特定の質問原稿の代筆、特定の政策についての主張・評価
- 非公開の資料や個人情報を AI に入力する演習

費用

1 人 15,000 円（税別）。見積書は人数に合わせてお出しします。

講師

株式会社LAVAS 代表取締役 森本洋平。岐阜を拠点に AI 研修・AI 活用支援を行っています。

講師個人の実績:

- 岐阜県職員労働組合連合会の書記として7年、交渉・会議の議事録と資料づくりを担当
- オフラインのセミナー・説明会 100 回以上、オンライン勉強会 500 回以上（過去3年・本人集計）
- NIKKEI リスキリング（日本経済新聞社）に生成 AI の活用事例が掲載（2025 年 9 月 4 日）
- 現在、地方の首長選で AI 顧問を務めています（支援の内容: データ分析・事務作業・SNS 投稿のサポート）

主催・お問い合わせ

株式会社LAVAS（代表取締役 森本洋平） ☎460-0002 名古屋市中区丸の内1-7-6／info@lavas.co.jp

出典

1. 共同通信 2026-03-25 配信（佐賀新聞の掲載ページ） — <https://www.saga-s.co.jp/articles/-/1676274>（閲覧 2026-10-06）
2. 株式会社LAVAS 公式サイト（所在地・連絡先） — <https://lavas.co.jp>（閲覧 2026-10-06）